

2020 年度燕市観光協会事業報告及び収支決算報告について

1. 観光イベント開催事業

11,398,868 円

(1) つばめ桜まつり

(事業費：8,260,664 円)

各種イベントやPR活動を計画し、ポスター・パンフレットも完成していましたが、感染症拡大に伴い、2020年3月2日の臨時実行委員会にて、安全を第一に考え、メインイベントの「分水おいらん道中」と2つの「さくらフェス」を含む、各種イベントの中止を決定しました。その中でも、「つばめ桜まつり」事業として、大河津分水桜並木の協賛媒体掲出並びに夜桜ライトアップは、協賛企業各位の同意の上、無事に実施することができました。

「2021 つばめ桜まつり」は、感染症拡大防止の観点から、2020年11月8日の実行委員会で「分水おいらん道中」の2年連続中止を決定しましたが、安全安心を第一に、規模を縮小・分散して実施する「さくらフェス」などの各種イベント開催に向け、また、2022年に通水100年を迎える大河津分水への機運醸成を図るため、関係各位と連携し、新たな配信用動画やスクリーンパネル、各種広告物の作成など、準備を進めました。

【つばめ桜まつり】

2020年4月6日（月）～19日（日）

- ・協賛媒体の掲出（大河津分水桜並木）
- ・夜桜ライトアップ（大河津分水桜並木・JR分水駅・中ノ口川左岸）

<中止> 【さくらフェス】

2020年4月11日（土）吉田ふれあい広場

4月12日（日）燕市交通公園&こどもの森

<中止> 【第78回分水おいらん道中】

2020年4月19日（日）

(2) 酒吞童子行列

(事業費：3,138,204 円)

感染症対策に注力した安全安心第一での開催を目指し、「酒吞童子行列」ワンデイへの集客集中を避けるため、また、春に中止した「さくらフェス」の代替イベントとして、市内2ヶ所・2日間に規模を分散させての「おにフェス」を初開催しました。

また、酒吞童子行列も一般参加を行わず、関係各位の協力により、メインの鬼軍団と京都の妖怪たちによる行列を実施しました。事前・直前の情報発信も確実に実施し、各会場でのお客様の理解と協力も得られ、3日間計5,000人（前年対比70%）のご来場のもと、安全かつ楽しいイベントを無事に実施することができました。

なお、情報獲得数値は242%と、PR活動が大きく前進しました。

【おにフェス※初開催】

2020年9月13日（日）燕市交通公園&こどもの森

9月20日（日）吉田ふれあい広場

【第16回越後くがみ山酒呑童子行列】

2020年9月27日（日）道の駅国上・酒呑童子神社

2. 受託事業

14,541,451 円

(1) つばめ産業観光推進事業

(事業費：8,854,673 円)

4月当初視察旅行のアテンド予約が増加傾向だったところ、コロナ禍の影響により、ほぼ全数のアテンド予約がキャンセルとなりました。9月以降は、近隣の修学旅行受け入れがきっかけとなり、メディア露出の増加も影響し、県内外から修学旅行の立ち寄りが集中する結果となりました。対応として、本地域に修学旅行受入実績が乏しいため、エージェント向けに、近隣の工場見学や立ち寄り場所の提案を随時行ないました。また、現在の受入企業の負担が増加していることから、新たな協力企業の開拓が急務となったことから、市と協力し企業への声かけなど対応します。

【観光ナビゲーター稼働実績】

全アテンド 138 件 5,194 人（内修学修学旅行生 72 件 3,302 人）

※詳細、別紙「ナビゲーター受入実績」参照

(2) 燕市産業史料館運營業務事業

(事業費：5,157,786 円)

学芸員（2名）が中心となって令和2年度は5回の企画展示を実施し、常設管理等作品保存は、文化財保存学専門学芸員が、産業史料館の施設の現状を踏まえて可能な範囲で実施し、来館者目標の13,000人より微増の13,339人と、102.6%の達成率と、コロナ禍の中で目標数をクリアすることができました。

【2020年度開催企画展】

・渡辺久意展 2020年4月3日～5月17日

※緊急事態宣言時の4月18日～5月11日休館に伴い、5月24日まで延期開催

・捧武写真展 2020年7月23日～8月16日／8月21日～9月13日

・玉川宣夫 作品展 2020年10月1日～11月15日

・横山操展 2020年12月4日～2021年1月11日

・第44回手仕事展 2021年2月5日～3月21日

(3) つばめ情報発信戦略事業

(事業費：528,992円)

迅速な情報発信を行うべく、職員全員がウェブサイト更新のレクチャー受けました。

また、業務用携帯電話がスマートフォンに変更され、SNS等での情報発信が各係で細やかに行えるようになったため、スタビライザーやwebカメラ等のアクセサリを充実させるとともに、写真や動画編集のソフトウェア Adobe Creative Cloud を導入しました。

その他、セキュリティ強化を継続して行い、不正アクセスや情報漏洩を防ぐ対策を行いました。

【年間アクセス実績】

別紙「年間アクセス数比較」参照

3. 観光プロモーション事業

1,481,436円

コロナ禍の影響で近場の観光へ移行したことをうけ、県内のウェブニュースサイトや、放送局などによるPR動画を始め、近隣や県内へのPRへ切り替えを行い、周知や誘客促進を図りました。

【プロモーション内訳】

- ・ 県内ニュースサイト、テレビ広告や道の駅北陸版による広報活動
- ・ 2021年度版体験パンフレット制作
- ・ 釜飯マップ、工場カードの増刷
- ・ 近隣観光マップの制作

4. 観光資源活用事業

528,603円

(1) 他団体支援事業

(事業費：518,603円)

一部、中止となった事業がありましたが、下記内容にて実施いたしました。

【八王寺大白藤の藤まつり】

- ・ 開催時期のライトアップ支援 期間 2020年5月9日～5月17日

【国上山良寛史跡ボランティアガイド】

- ・ 「はちの子会」への周遊ガイド実施依頼 4月～11月 実施人数：計2,653人

【国上山エコトレッキングツアー】

- ・ 「里山花とみどりの会」へのエコトレガイド依頼
5月、11月、1月、3月の計4回開催 計67人の参加
- ・ 8月昆虫観察会実施 里山花とみどりの会主催 燕市観光協会共催
計38人(親子15組)の参加

<中止>【萬燈・吉田天満宮】 祭事中止により、広報ポスター制作の支援実施なし

<中止>【国上山エコトレッキングツアー 4月開催】 感染拡大防止のため中止

(2) 国上山山開き事業 (事業費：10,000円)

本年3月21日に山開きセレモニーを開催し、国上寺ご住職より、安全祈願をいただきました。

燕市観光協会運営費	30,231,182円
------------------	--------------------

昨年度に続き、事務局長(専務理事兼務)1名、協会職員3名、燕市からの出向職員2名に加え、観光ナビゲーターと、史料館運営事業にかかる臨時職員4名の計10名、そして史料館館長兼務の次長1名、市兼務職員1名とともに、事業の増加、多様化に対応いたしました。

特に、通常業務に加えて、コロナ感染症対策の消毒作業や清掃業務、注意喚起など各事業において感染予防対策に努めました。

同様に、事業所内の密をさけることから、緊急事態宣言中は業務が停滞しないように、交代で在宅勤務を導入しました。

感染予防のための消耗品費など支出が増加しましたが、協会会費を経済状況を鑑みて徴収せず、他支出科目において経費削減に努めました。

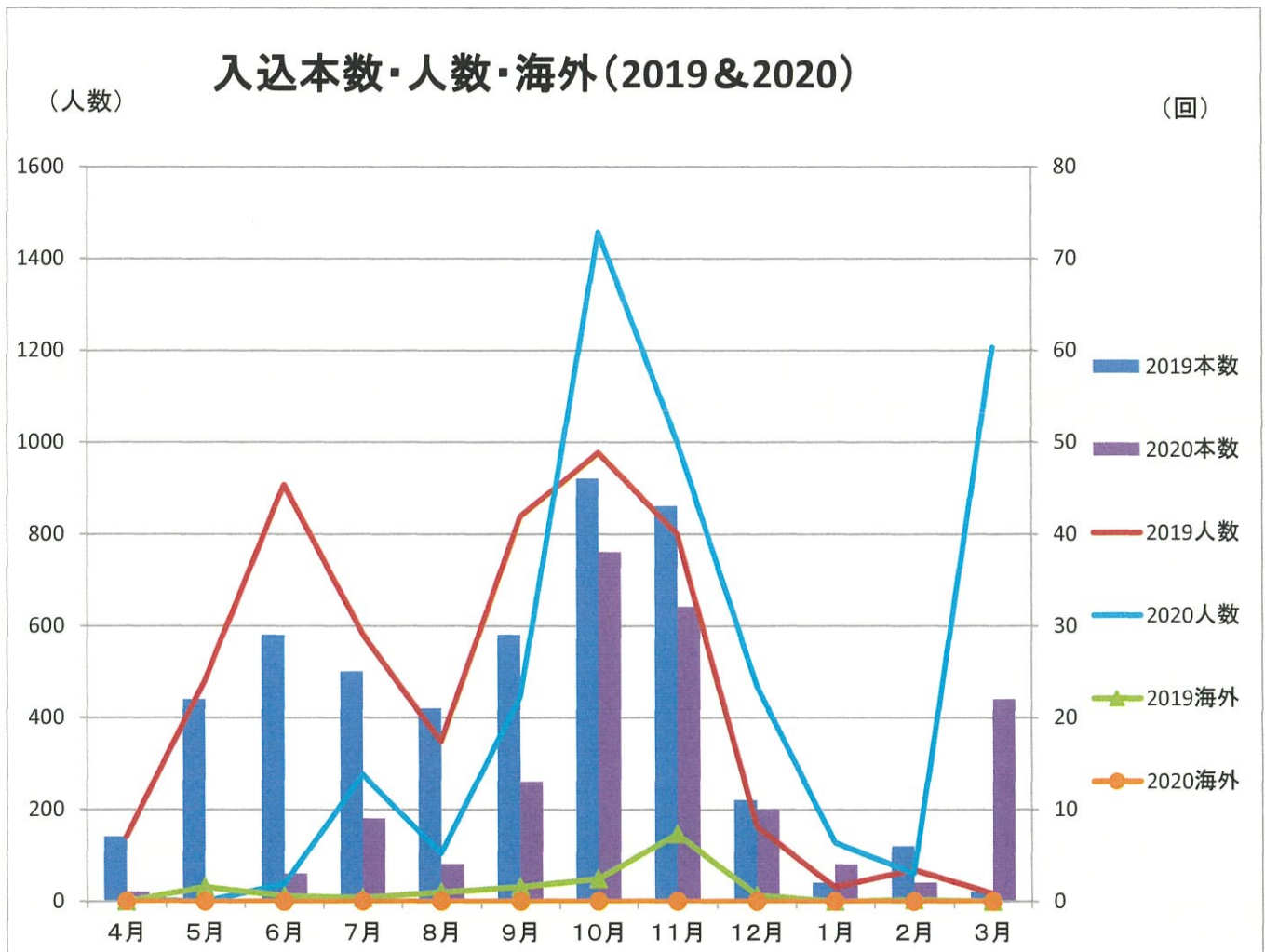
2020年度産業観光ナビゲーター手配並びアテンド団体の入込状況

手配本数 **138** 本 旅行代理店本数 **89** 本 手配人数 **5,194** 名

史料館本数 **92** 本 史料館人数 **2,863** 名 ※2020年度コロナウィルス感染拡大防止のため
海外からの受入なし

修旅件数 **72** 件 修旅人数 **3,302** 名
(内県外) **8** 件 (内県外人数) **395** 名

月別	本数	内旅行代理店本数	人数	修旅件数	修旅人数	史料館本数	史料館人数	内海外本数	内海外人数
4月	1	0	4	0	0	1	4	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	3	0	39	0	0	2	35	0	0
7月	9	0	276	0	0	3	106	0	0
8月	4	3	105	0	0	4	105	0	0
9月	13	6	446	5	178	9	275	0	0
10月	38	30	1,457	24	921	26	782	0	0
11月	32	21	1,002	14	536	19	527	0	0
12月	10	6	470	7	434	8	308	0	0
1月	4	1	128	1	34	4	128	0	0
2月	2	1	61	0	0	0	0	0	0
3月	22	21	1206	21	1,199	16	593	0	0
合計	138	89	5,194	72	3,302	92	2,863	0	0



2020年度産業観光ナビゲーター手配並びアテンド団体の入込状況

【前年比較及び修学旅行割合】

月	2019年度			2020年度			前年同月比		内修学旅行件数・人数		修旅占有率	
	2019本数	2019人数	2019海外	2020本数	2020人数	2020海外	本数	人数	2020本数	2020人数	本数	人数
4月	7	141	0	1	4	0	14%	3%	0	0	0%	0%
5月	22	481	31	0	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
6月	29	907	12	3	39	0	10%	4%	0	0	0%	0%
7月	25	583	8	9	276	0	36%	47%	0	0	0%	0%
8月	21	348	20	4	105	0	19%	30%	0	0	0%	0%
9月	29	838	31	13	446	0	45%	53%	5	178	38%	40%
10月	46	977	49	38	1,457	0	83%	149%	24	921	63%	63%
11月	43	800	147	32	1,002	0	74%	125%	14	536	44%	53%
12月	11	163	13	10	470	0	91%	288%	7	434	70%	92%
1月	2	31	0	4	128	0	200%	413%	1	34	25%	27%
2月	6	69	3	2	61	0	33%	88%	0	0	0%	0%
3月	1	17	0	22	1206	0	2200%	7094%	21	1,199	95%	99%
合計	242	5,355	314	138	5,194	0			72	3,302		

年度	団体人数	前年比	JR四季島人数	合計	前年比	海外	※JR四季島含まず
H26(2014年度)	300	—	—	300	—	11	—
H27(2015年度)	286	95%	—	286	95%	91	827%
H28(2016年度)	549	192%	—	549	192%	133	146%
H29(2017年度)	915	167%	949	1,864	340%	202	152%
H30(2018年度)	2,102	230%	855	2,957	159%	302	150%
R1(2019年度)	5,355	255%	730	6,085	206%	314	102%
R2(2020年度)	5,194	97%	291	5,485	90%	0	

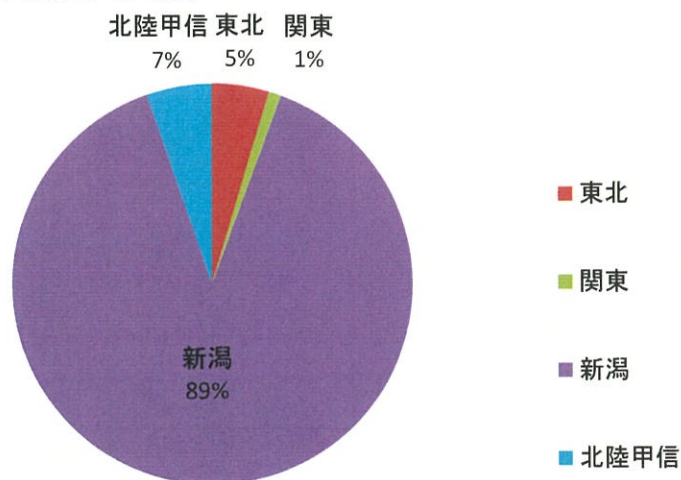
※個々でメニューオーダーの場合は、メニュー表の最低額とする

手配本数 1 本 手配人数 6 名
 昼食消費額 4,200 円 平均一人単価 @ 700 円

日付	店名	単価	人数	合計	備考
7月17日	ラーメン勝	700	6	4,200	
			6	4,200	

地域	合計	%
北海道	0	0%
東北	240	5%
関東	51	1%
新潟	4,626	89%
北陸甲信	277	5%
東海	0	0%
近畿	0	0%
中国	0	0%
四国	0	0%
九州・沖縄	0	0%
海外	0	0%
合計	5,194	100%

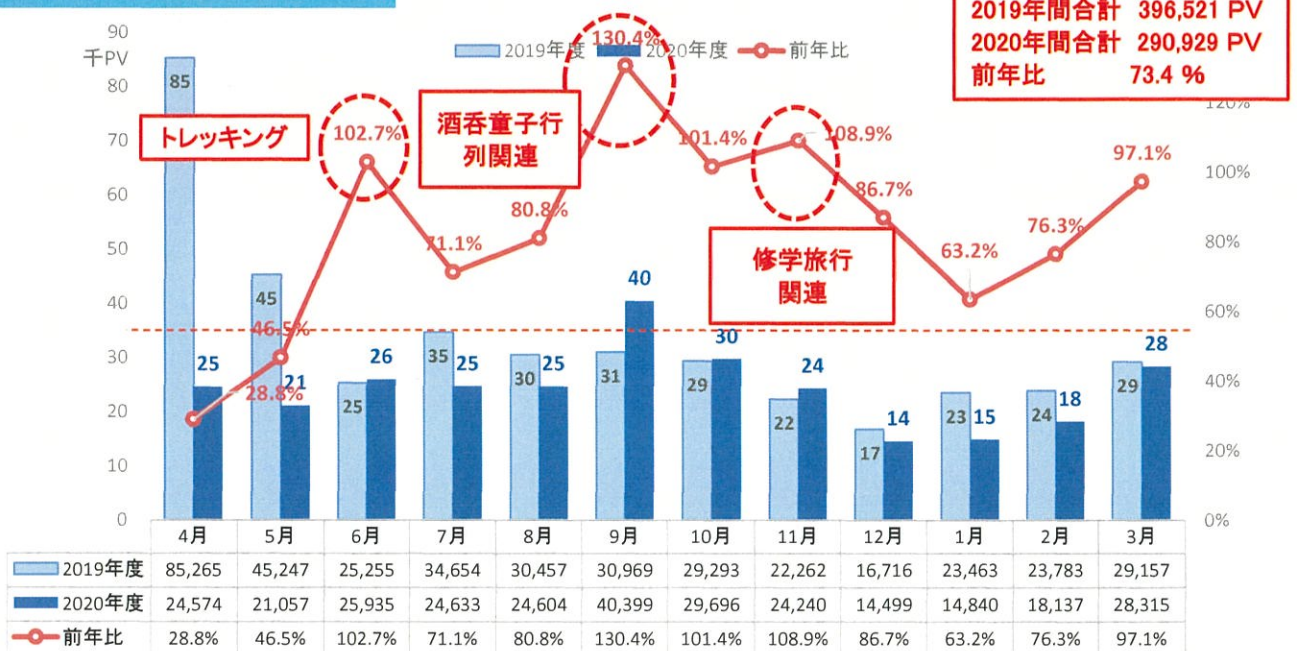
2020年度地域別入込数



■ 燕市観光協会ウェブサイト2020年間アクセス数推移

月別アクセス数推移

※協会ウェブサイトを設置したGoogleアナリティクスから算出



ページビュー・ユニークユーザー

※ページビュー(PV)数とはページを閲覧した回数。
※ユニークユーザー(UU)数とはサイトを訪問したユーザー数のこと。

■ 2020年度ページビュー数
月間平均：24,244PV
年間合計：290,929PV

■ 2020年度ユニークユーザー数
月間平均：8,270UU
年間合計：99,251UU

各月アクセス考察

4月	国上山トレッキング、桜開花状況ページPV増
5月	国上山トレッキングページへのPV数が前年比約2倍増 緊急事態宣言のためGW期間中のPV数が伸びなかった
6月	国上山トレッキングページのPV数が前年比約2倍増
7月	夏祭り中止のため関連ページのPV減 体験ページのPV数増
8月	トレッキング、体験、工場見学ページPV数増
9月	市内様々なイベントが中止の中で、酒吞童子行列 おにフェス開催のため関連ページPV数増 ハイグレードストアのページPV数急増
10月	修学旅行関連の報道が増え工場見学ページPV増 オンライン上の酒吞童子関連イベントに参加したため、 関連ページPV数増
11月	モデルコース、体験ページPV数増 トレッキングページも春から引き続きアクセスが多い
12月	「お問合せフォーム」を介したスパムメール対策のため、 海外からのアクセスを制限したためPV数減
1月	例年、おいらん道中参加者募集やスイーツランブリ、 さいの神等でPV数増えるが、中止のため伸びなかった
2月	おいらん道中中止のため関連ページへPV数減
3月	トレッキング、体験、モデルコースページPV数増

アクセス数上位10か国、地域

1. アメリカ	431
2. 中国	321
3. 台湾	112
4. 不明	74
5. 香港	63
6. アルゼンチン	35
7. 韓国	30
8. オランダ	29
9. ドイツ	23
9. ス페인	23

※アルゼンチンからのアクセスは、スパムメールと推測。対策のため2020年12月より海外アクセス制限中

PVは前年より減ったが、UU数は前年より増加。コロナ禍により外でのアクティビティに注目が集まり、国上山関連ページは過去最高のPV数。UU数は修学旅行関連で今までアクセスの無かった旅行会社等が増えたためと予測。報道された頃からモデルコースページのPV数も増加しているの、学習旅行に合わせたコースの掲載を検討して良いのでは

貸借対照表

2021年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,121,876	3,916,752	4,205,124
未収金	814,000	769,690	44,310
流動資産合計	8,935,876	4,686,422	4,249,454
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
リース資産	650,268	1,210,140	△ 559,872
敷金	29,000	29,000	0
その他固定資産合計	679,268	1,239,140	△ 559,872
固定資産合計	679,268	1,239,140	△ 559,872
資産合計	9,615,144	5,925,582	3,689,562
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,273,183	1,064,177	4,209,006
未払消費税等	422,600	716,800	△ 294,200
前受金	1,385,000	1,198,890	186,110
預り金	535,314	420,085	115,229
流動負債合計	7,616,097	3,399,952	4,216,145
2. 固定負債			
長期未払金	122,472	682,344	△ 559,872
固定負債合計	122,472	682,344	△ 559,872
負債合計	7,738,569	4,082,296	3,656,273
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,876,575	1,843,286	33,289
正味財産合計	1,876,575	1,843,286	33,289
負債及び正味財産合計	9,615,144	5,925,582	3,689,562

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日 から2021年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	0	580,000	△ 580,000
事業収益			
受託事業収入	15,781,289	16,036,428	△ 255,139
参加費収入	32,000	28,600	3,400
グッズ収入	322,124	374,398	△ 52,274
広告料(協賛金)	1,248,890	1,549,000	△ 300,110
協力金	0	888,000	△ 888,000
事業収益計	17,384,303	18,876,426	△ 1,492,123
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	40,810,654	45,360,000	△ 4,549,346
受取負担金			
受取負担金	0	200,000	△ 200,000
受取寄付金			
募金収益	0	30,782	△ 30,782
雑収益			
受取利息	328	262	66
雑収益	65,000	537,267	△ 472,267
雑収益計	65,328	537,529	△ 472,201
経常収益計	58,260,285	65,584,737	△ 7,324,452
(2) 経常費用			
事業費			
設営費	2,205,717	5,528,221	△ 3,322,504
行事費	2,324,080	5,234,511	△ 2,910,431
宣伝費	4,559,930	1,824,181	2,735,749
報償費	155,000	148,000	7,000
借上料	0	505,755	△ 505,755
給料手当	9,374,517	8,156,329	1,218,188
福利厚生費	1,931,486	1,685,304	246,182
旅費交通費	148,041	204,360	△ 56,319
通信運搬費	626,559	602,848	23,711
消耗什器備品費	0	115,500	△ 115,500
消耗品費	805,903	823,867	△ 17,964
修繕費	1,056,550	1,796,355	△ 739,805
印刷製本費	1,886,060	1,919,152	△ 33,092
光熱水料費	23,483	28,084	△ 4,601
保険料	953,630	101,640	851,990
租税公課	2,220	0	2,220
支払負担金	0	368,000	△ 368,000
支払助成金	0	503,000	△ 503,000
諸謝金	52,000	0	52,000
事務委託費	1,315,000	2,827,023	△ 1,512,023
食糧費	42,755	249,168	△ 206,413
会議費	28,560	25,060	3,500
手数料費	458,867	414,386	44,481

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
雑費	0	44,345	△ 44,345
事業費計	27,950,358	33,105,089	△ 5,154,731
管理費			
給料手当	19,481,130	20,561,352	△ 1,080,222
福利厚生費	3,894,872	3,503,008	391,864
交際費	20,900	35,000	△ 14,100
旅費交通費	0	44,320	△ 44,320
印刷製本費	351,800	0	351,800
通信運搬費	459,439	521,132	△ 61,693
減価償却費	559,872	559,872	0
消耗品費	873,033	546,485	326,548
修繕費	64,895	111,596	△ 46,701
燃料費	133,267	154,352	△ 21,085
賃借料	2,318,164	2,637,662	△ 319,498
保険料	248,700	246,251	2,449
諸謝金	0	6,336	△ 6,336
租税公課	886,326	851,836	34,490
支払負担金	583,300	647,000	△ 63,700
手数料	332,640	308,205	24,435
委託費	49,500	568,181	△ 518,681
雑費	18,800	363,415	△ 344,615
管理費計	30,276,638	31,666,003	△ 1,389,365
経常費用計	58,226,996	64,771,092	△ 6,544,096
評価損益等調整前当期経常増減額	33,289	813,645	△ 780,356
当期経常増減額	33,289	813,645	△ 780,356
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	33,289	813,645	△ 780,356
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	33,289	813,645	△ 780,356
当期一般正味財産増減額	33,289	813,645	△ 780,356
一般正味財産期首残高	1,843,286	1,029,641	813,645
一般正味財産期末残高	1,876,575	1,843,286	33,289
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,876,575	1,843,286	33,289

財務諸表に対する注記（2020年度）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 会計基準について

「平成20年度改定公益法人会計基準」に拠っている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産については、原則として税法による基準により実施。

法人税法の規定に基づく定率法を採用しているが、リース資産においては、リース期間を耐用年数とし残存価額を0とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

該当事項なし

(4) 消費税等の会計処理

税込み処理を採用している。

3. 会計方針の変更

該当事項なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本資産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本資産	0	0	0	0
特定資産	0	0	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(1) 有形固定資産

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産	2,204,496	1,554,228	650,268

(2) 無形固定資産

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
なし	0	0	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当事項なし	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし	0	0	0

- 1.1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照の記載区分
燕市観光協会補助金	燕市	0	40,810,654	40,810,654	0	
合計		0	40,810,654	40,810,654	0	

- 1.2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
 (単位：円)

内容	金額
該当事項なし	0

- 1.3. 関連当事者との取引の内容
 関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。
 別紙参照（雛形ファイルを使用）

- 1.4. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
 (1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	3,916,752 円	現金預金勘定	8,121,876 円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	3,916,752 円	現金及び現金同等物	8,121,876 円

- (2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当事項なし	該当事項なし

- 1.5. 重要な後発事象
 該当事項なし

- 1.6. その他
 該当事項なし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	リース資産	1,210,140	0	559,872	650,268
	敷金	29,000	0	0	29,000
	その他固定資産計	1,239,140	0	559,872	679,268

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
該当事項なし					

財 産 目 録

2021年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
普通預金 本会計 未収金	第四北越銀行	運転資金 燕市受託事業 未収金 (事業終了後入金)	2,332,964 45,920
普通預金 つばめ桜まつり会計	第四北越銀行	つばめ桜まつり運転資金	4,769,128
普通預金 酒呑童子行列会計	第四北越銀行	酒呑童子行列運転資金	180
普通預金 つばめ産業観光推進事業会計 未収金	第四北越銀行	つばめ産業観光推進事業運転資金 燕市受託事業 未収金 (事業終了後入金)	262,686 768,080
普通預金 史料館運営事業会計	第四北越銀行	史料館運営事業運転資金	756,918
流動資産合計			8,935,876
(固定資産)			
その他固定資産			
リース資産	本会計	公用車 (ヴォクシー)	256,608
	本会計	複合機	393,660
敷金	JR燕三条駅	神輿設置場所賃借の敷金	29,000
固定資産合計			679,268
資産合計			9,615,144
(流動負債)			
未払金	本会計 10件	燃料費 3月請求分 通信運搬費 3月請求分 消耗品費 3月請求分 補助金返納分 2020年度コロナ禍による未執行分 事業所負担法定福利費 3月分社会保険料 事業所負担法定福利費 労働保険 職員時間外手当 3月分 手数料(支払振込、残高証明発行) 公用車ヴォクシー1年内支払分科目振替 複合機1年内支払科目振替	14,587 18,700 52,536 158,700 202,860 214,017 213,566 13,960 384,912 174,960
	つばめ桜まつり会計 2件	通信運搬費 3月請求分 補助金返納分 2020年度コロナ禍による未執行分	44,084 3,340,000
	つばめ産業観光推進事業会計 3件	事業所負担法定福利費 3月分社会保険料 事業所負担法定福利費 労働雇用保険 職員時間外手当 3月分	97,024 67,195 1,613
	燕市産業史料館運営事業会計 6件	通信運搬費 3月請求分 消耗品費 3月請求分 手数料 3月請求分 受託金返納分 2020年度事業費未執行分 事業所負担法定福利費 3月分社会保険料 事業所負担法定福利費 労働雇用保険	46,160 45,320 330 135,431 27,288 19,940
未払消費税	法人全体	消費税 2020年度分	422,600
前受金	つばめ桜まつり会計 1件	広告協賛	1,385,000
預り金	法人全体 4件	源泉所得税 社会保険料 雇用保険料 住民税(退職者一括納付分)	59,801 319,360 71,600 84,553
流動負債合計			7,616,097
(固定負債)			
長期未払金	本会計		122,472
固定負債合計			122,472
負債合計			7,738,569
正味財産			1,876,575

	制作	助成額	重量	保険額	設置場所
鍍みこし	平成4年	5,000,000円	1 t	2,000万円	JR燕三条駅1階
銀みこし	平成5年	3,000,000円	500kg	2,000万円	燕市中央公民館1階
金みこし	平成6-12年	14,000,000円	400kg	2,200万円	燕市産業史料館

監査報告書

一般社団法人 燕市観光協会
会長 山崎悦次殿

3年5月7日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 北村啓一 

3年5月7日 一般社団法人 燕市観光協会

監事 志田泰行 

私たち監事は、2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、必要に応じて理事及び使用人等から職務の執行状況について報告を受け、決算書類等及び収支伝票並びに預金通帳等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ) 理事の職務の執行に関する不適切な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2020年度収支予算の補正について

2020年度補正予算

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	補正後予算	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
会費収入	560,000	560,000	0
②事業収入			0
事業収入	16,416,000	16,416,000	0
参加費収入	0	0	0
グッズ収入	300,000	300,000	0
広告料(協賛金)収入	1,000,000	1,000,000	0
協力金収入	0	0	0
出店料収入	0	0	0
事業収入計	17,716,000	17,716,000	0
③補助金等収入			0
補助金収入(地)	44,548,000	44,309,354	△ 238,646
④負担金収入			0
負担金収入	0	0	0
⑤寄付金収入			0
募金収入	0	0	0
⑥雑収入			0
受取利息収入	1,000	1,000	0
雑収入	100,000	100,000	0
雑収入計	101,000	101,000	0
事業活動収入計	62,925,000	62,686,354	△ 238,646
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
設営費支出	2,105,000	2,105,000	0
修繕費支出	500,000	500,000	0
行事費支出	1,349,000	1,349,000	0
宣伝費支出	2,015,000	2,015,000	0
報償費支出	310,000	310,000	0
借上損料支出	0	0	0
給料手当支出	9,632,259	9,632,259	0
福利厚生費支出	1,961,931	1,961,931	0
旅費交通費支出	200,000	200,000	0
通信運搬費支出	502,000	502,000	0
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗品費支出	487,810	487,810	0
印刷製本費支出	1,750,000	1,750,000	0
光熱水料費支出	30,000	30,000	0
租税公課支出	0	0	0
支払助成金支出	0	0	0
委託費支出	3,194,000	3,194,000	0
保険料費支出	412,000	412,000	0
食糧費支出	50,000	50,000	0

科 目	予算額	補正後予算	増 減
会議費支出	25,000	25,000	0
手数料支出	455,220	455,220	0
雑支出	7,500	7,500	0
返納見込支出	6,870,000	6,870,000	0
事業費支出計	31,856,720	31,856,720	0
②管理費支出			
給料手当支出	19,885,326	19,680,951	△ 204,375
福利厚生費支出	3,596,831	3,562,560	△ 34,271
会議費支出	10,000	10,000	0
交際費支出	20,000	20,000	0
旅費交通費支出	90,000	90,000	0
通信運搬費支出	680,000	680,000	0
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0
消耗品費支出	615,000	615,000	0
燃料費支出	200,000	200,000	0
光熱水料費支出	0	0	0
賃借料支出	2,887,000	2,887,000	0
減価償却費支出	560,000	560,000	0
保険料支出	400,000	400,000	0
諸謝金支出	10,000	10,000	0
租税公課支出	870,123	870,123	0
負担金支出	647,000	647,000	0
手数料支出	470,000	470,000	0
雑費	77,000	77,000	0
管理費支出計	31,068,280	30,829,634	△ 238,646
③その他の支出			
消費税	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
事業活動支出計	62,925,000	62,686,354	△ 238,646
事業活動収支差額	0	0	0
II 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			0
1. 財務活動収入			0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
他会計振替	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0